

発 言 通 告 書 要 旨 (1枚目/全2枚)

氏 名 辰川 志郎

発言番号		発言事項及び発言要旨	備 考
1	(1)	<p>未来型商業エリアについて</p> <p>先日、未来型商業エリアについての説明があったが、加賀市にとっては経済活性化のチャンスである。これまでの地権者との交渉の経過、受け入れまでのインフラ整備等の資本投資と経済効果等をどのように試算しているのか。</p> <p>また、第Ⅰ期開発予定の約20ヘクタールは先行されるとのことであるが、新聞で報道されている残りの約60ヘクタールについて、第Ⅱ期開発予定はどのようになっているのか。</p> <p>さらに、完成後は周辺商業施設や商店会がダメージを受ける可能性があると思うが、その場合の補償は考えられているのか。</p>	
2		<p>福田橋の長寿命化対策事業について</p> <p>大聖寺新町と大聖寺福田町の間の大聖寺川にかかる福田橋は歴史的価値も高く、大聖寺地区のシンボリック的存在であるが、近年は老朽化も進み、街並みの景観も損ねている。</p> <p>早急に塗装整備をすることなどを望むが、そのような計画はあるのか。</p>	
3	(1) (2) (3)	<p>新たな交通体系「移動最適化都市 加賀市の実現」について</p> <p>乗合交通タクシーの高度化について</p> <p>AIオンデマンド交通の実現とはどのようなものであるのか。</p> <p>遊休資産の活用による市民同士の助け合いについて</p> <p>加賀市版ライドシェアの実現について説明を求める。</p> <p>子ども向けの交通無償化とスクールバスの拡充について</p> <p>事業内容について具体的に示せ。</p>	
4	(1)	<p>株式会社加賀ふるさとでんきについて</p> <p>公共施設における光熱水費削減対策について</p> <p>本定例会に一部の公共施設に対し、約6,000万円の光熱水費の増額補正要求が行われている。</p> <p>その大部分を占める電気料金の契約先である株式会社加賀ふるさとでんきとの契約について見直しを行うなどして、より経費の縮減を図ることは可能であるのか。</p>	

発 言 通 告 書 要 旨 (2枚目/全2枚)

氏 名 辰川 志郎

発言番号		発言事項及び発言要旨	備 考
	(2)	<p>株式会社加賀ふるさとでんきの決算報告について</p> <p>6月定例会ではこの法人の実態を知るために、決算内容を公開するように求めたが十分ではなかった。</p> <p>改めて同様に前年度と今年度の第1、第2四半期分の決算報告を求める。</p>	
	(3)	<p>株式会社加賀ふるさとでんきの必要性について</p> <p>新電力の目的としては、市場価格より安く電力供給することが求められたものだと考える。本法人の維持存続のためには、過大なランニングコストがかかるため、供給価格が高騰することは明らかである。</p> <p>したがって、本法人を廃止し、北陸電力株式会社からの直接供給に切り替えることによって大幅なコストダウンになると考えるが、そのような計画はあるのか。</p>	